

近年、農業サイドと福祉サイドが連携して農業で障害者の就労の場、居場所を確保することを目的とした「農福連携」の取組が増加してきており、注目を集めています。

しかしながら、依然として取組が遅れている地域もあり、その理由については、まだ十分には解明されていません。加えて、農福連携は取組主体、取組方法、取組の対象が多様化してきており、ますます取組の実態が外部からは見えづらくなってきている面もあります。

このため、「農福連携の発展過程可視化と方向性解明に関する研究」チームでは、農福連携の発展過程について地理的情報を用いて分析する手法を開発し、農福連携の取組実態や効果を可視化し、地域農業の特徴、関係する組織の立地状況等に応じた農福連携の進め方を解明することを目的として、2022年より研究を行ってきました。本報告会では、全国各地の研究担当者が一堂に会し、その中間的な成果について報告し、議論致します。

日時 令和5年10月24日(火)  
10~16時(第1部: 10~12時 第2部: 13~16時)

オンラインでも参加できます!農福連携に学術的に関心をお持ちの全国各地の研究者・実践者・調査対象地域の関係者の方々など。どうぞお気軽にご参加ください。

会場 酪農学園大学 学生ホール  
北海道江別市文京台緑町582番地



# マップピングから見えてきた日本の農福連携の発展過程可視化と方向性解明に関する研究の中間成果報告会

ハイブリッド開催!

## 第1部 10時~12時

### これまで作成された地図情報に基づく報告と意見交換会

|           |           |        |
|-----------|-----------|--------|
| 開会の挨拶・進行: | 千葉大学      | 吉田 行郷  |
| ① 北海道:    | 酪農学園大学    | 義平 大樹  |
| ② 福島県:    | 千葉大学      | 吉田 行郷  |
| ③ 新潟県:    | 千葉大学      | 吉田 行郷  |
| ④ 長野県:    | 農林水産政策研究所 | 小柴 有理江 |
| ⑤ 兵庫県:    | 兵庫県立大学    | 豊田 正博  |
| ⑥ 岡山県:    | 農研機構      | 中本 英里  |
| ⑦ モデル分析:  | 千葉大学      | 吉田 行郷  |

#### 全体討論&質疑応答



千葉大学  
吉田行郷



酪農学園大学  
義平大樹



農林水産政策研究所  
小柴有理江



兵庫県立大学  
豊田正博



農研機構  
中本英里

## 第2部 13時~16時

### 北海道における農福連携の展開方向について

北海道各地における農福連携の実態と支援状況についての報告を受けて、北海道におけるこれからの農福連携の進め方について議論します。

|               |                     |                 |
|---------------|---------------------|-----------------|
| 【司会】          | 農研機構                | 中本 英里           |
| 第1報告:         | 農林水産政策研究所<br>名寄市立大学 | 直江 秀一郎<br>小泉 隆文 |
| 第2報告:         | 北海道庁                | 各務 良            |
| 第3報告: 実践報告    | カレイドスコープ            | 加藤 純平           |
| 【コメンテーター】     | 酪農学園大学              | 義平大樹            |
| 【パネルディスカッション】 | 株式会社ネクストリソース 代表     | 大泉 浩一           |
|               | ほか                  | 上記報告者           |



農林水産政策研究所  
直江 秀一郎



名寄市立大学  
小泉 隆文



株式会社  
ネクストリソース  
大泉浩一



カレイドスコープ  
加藤 純平

お申込はこちら

